

こんにちは

白子の議会

です

第148号

令和5年4月20日

編集発行

千葉県白子町議会

☎0475(33)2169



令和5年第1回定例会(3月1日～3月15日)

- 🕒 6 議員が一般質問 2～7 ページ
- 🕒 補正予算等の質疑応答 8～11 ページ
- 🕒 こんなことが決まりました 11 ページ

一般質問 町政をきく

生理の貧困について
宗島 理仁 議員

議員 新型コロナウイルス発生後、女性の雇用に大きな影響を及ぼし経済的な理由等で生理用品を購入できない女性がいるという生理の貧困問題が顕在化し、女性の健康や尊厳に関わる重要な課題となっております。

これは教育現場も同様であり、令和4年9月に白子町商工会青年部が町内小・中学校に生理用品の寄附を行いました。その後、使用状況や設置場所等、また児童、生徒の皆さんの声はどのようなものなのかを伺います。そして、来年度以降、

町としても学校へ支援を続けて欲しいかと思いますが、その考えはあるのか伺います。

令和5年度以降も継続的に支援する

教育長 小学校では主に高学年が使用する女子トイレ、中学校では全学年の女子トイレに必要な児童、生徒が自由に使用できるように設置をいたしました。

10月から1月までの概ね4か月間の小・中学校での利用状況は、3小学校合わせて130個、中

学校で110個の使用が確認をされているところ
です。

また児童、生徒の声からは、「あると安心です。」あるいは、「忘れた時に非常に助かる。」といったような声も聞かれています。

以上のように、十分な需要と好意的な声を受け、令和5年度以降も継続的に支援を続けていくよう予算措置を講じる予定です。



地域公共交通計画の策定について

議員 日常生活に必要な交通手段の確保について協議し、まちづくりと連携しながら地域全体での交通網を作り上げることを目指す、地域公共交通

計画策定に向け会議が開かれたと思いますが、その詳細と来年度、どのようなスケジュールで策定していくのかを伺います。

実効性のある計画策定に向けて

町長 2月24日に開催された会議について、設置要綱の制定、協議会役員
の選任など事務的な手続きが主な内容でありました。

今後の進め方につきましては、令和5年度中に4回程度の会議を開催し、地域公共交通計画を策定し、国土交通省からの承認をいただくこととなります。

この国土交通省の承認を得た計画内容に従って、白子町における将来の公共交通を展開していくこととなります。

今後、有意義かつ活発な意見交換を行い、実効性のある計画にしていきたいと考えています。



地域の生活を支える路線バス

後期基本計画のフォローアップ体制について

議員 後期基本計画の取組の実効性を高めていくために設定された成果指標について、来年度以降どのようなフォローアップをしていくのか、継続的に改善を図っていくべきかと思いましたが見解を伺います。

成果目標達成に向けて

町長 成果目標へのアプローチの手法や到達度に対して調査を行い、最適な手段でフォローアップ体制の確立に努めてまいります。

コンパクトシティについて

大多和 正之 議員

議員 県道茂原・白子バイパスの完成を待つまでもなく、白子町におけるメリットやデメリット、また実現に向けて地域の特性に合った課題など既に検討していると思われ

また、4月から閉鎖される国民体育館を役場庁舎付近に建設の考えや、今後第3工区に進捗していくが、ライフライン整備も同時進行する考えがあるか伺います。

私が考える

コンパクトシティ

町長 これは少し独自の考えに基づくものでして町の核となる地域を整備していくことを想定しております。

公共施設とすると、やはりある面では一極集中にある程度していかないと町民の利便性というの

はあまり効果ない部分もあります。

財政的な負担もありませんが、道路整備と一緒にいわゆるインフラ的なものは充実させていくべきというふうにも思っております。



土地利用の将来目標(白子町第5次総合計画より)

白子町の魅力発信について

議員 白子町にはコロナショックによって大きく影響を受けた産業もあります。コロナ前は、白子町

では春のチューリップ、たまねぎ祭り、イカダのぼりと一年を通して様々なイベントがあり、白子町の魅力を発信してきました。

現在行なっている発信方法と今後の魅力の新たな発信方法などを伺います。

イベントは自然発生的に

町長 白子町の魅力発信について以前のように役員職員を総動員して行うようなイベントは考えていません。

白子町げんき夏祭り、青空祭等の自主活動組織、団体が地域活性化に資するイベントに取り組んでいただきました。自然発生的にそういう形で民間から出てくるのが一番いいことです。

商工観光課長 定期印刷物の配付、SNS、WEB等で周知を行っておりますが、次年度観光振興計画ということで策定のために話し合いを続けて

おります。

WEBまたはアプリによる誘致になってきておりますので、そういったものを組み込んで考えていければと思っております。



げんき夏祭りの様子

道路環境をどう考える

議員 白子町の県道、町道は子供たちや高齢者、障害者が安心、安全に通行できる道路環境ではないと思えます。道路上に堆積した砂、管理できていない枝や樹木の障害物道路環境管理について今後の対策を伺います。

また道路維持について、今後莫大な経費がかかることが予想されます。予算を効率的に使うなら道路環境体制の見直しや維持管理計画の策定の再考が必要だと思っております。

安心、安全な道路維持に努めます

町長 危険箇所を把握した上で維持、補修を行い事故等を未然に防止し、安心、安全な道路維持に努めてまいります。

建設課長 舗装維持管理計画また橋梁長寿命化修繕計画を策定し損傷度の高いところから順次修繕を行なっているところで

全職員による総点検など実施しながらできるだけ安心、安全の道路の維持について努めているところで



緑道帯の整備が進む県道

1. ボランティアポイントの導入と充実について
2. 認知症カフェの創設について
3. 人口減少に対する施策について

東海林 東治 議員

議員 地域支援事業の介護支援予防事業として、ボランティア活動を行なう事は、本人の健康増進、介護予防並びに社会参加及び地域貢献に通じる生きがいづくりを第一義的な目的として実施されると思います。この制度は、介護予防事業に位置付けられ、導入に関しては自治体の裁量に任せられています。

交付金を活用している介護ボランティアポイントの取組みは予防事業の活用可能な事で、多くの住民に呼びかけ、地域資源を活用する事で健康寿命延伸に繋がると思いますが、参加人数とポイント付与の内容を伺います。

積極的な社会参加

町長 積極的な社会参加、地域貢献、サポーター自身の介護予防を目的とした白子町介護支援サポーター事業を実施しております。

65歳以上の人口は、令和5年2月時点で、4千437人で、サポーター登録人数は20名が活動しております。

今後更に地域包括支援センターと共に参加の呼びかけに努めます。ポイント付与は、ワンポイント100円を付与しております。



健康寿命延伸プランは

議員 健康寿命を2040年までに男女共3年以上延伸し、75歳以上の健康寿命を目指すがあります。

白子町に於ける予防健康づくり、健康を主眼の環境づくりの施策を伺います。

施策を多数実施

町長 健康寿命延伸プランは、厚労省で策定し、本町は、本プランの達成のため、施策を多数実施しております。

健康診断、がん検診、予防接種、運動教室、健康ポイント事業、認知症施策大綱を基に共生と予防を両輪として事業展開を進めております。

認知症カフェの創設

議員 孤立を防ぎ、地域住民に認知症に対する理解を促し、人との交流を深め、自身の住み慣れた処で継続的に生活でき、

その家族が抱えている悩みの相談、アドバイス、また脳トレ、運動機能の低下を防ぐエクササイズ等々で外出を促し、その目的を認識して頂く事業に関する支援状況を伺います。

補助金交付要綱を基に

町長 認知症カフェ事業補助金交付要綱を定めており、認知症及び軽度認知症の機能障害者とその家族、地域住民、専門職を交え当事者と家族の負担の軽減を図る事を目的としております。

補助金は、講師謝礼、消耗品、教材費、事務費、通信運搬費等々で、カフェ1回3千円、年3万6千円を上限としております。

人口減少に対する施策

議員 本町に於いて令和7年には、一万人を割り込み、後16、17年頃には、6千人と推計されております。高齢化は増加傾向で41・8%と4割を超え、生産年齢の未婚率がが高く、出生率の減少が続いております。

移住定住促進をどのように進めているか、空き家、貸家、空きアパート等々の所有者へのアプローチと不動産業者との提携で、自然減を食い止める施策を伺います。

空き家バンクの登録

企画財政課長 登録件数が38件と非常に少なく、3年を過ぎますと登録切れとなります。今後の施策としては、不動産業者と連携協定を結び、官民連携事業として進め、所有者へ納税通知書と共に、官民連携事業の案内等々で情報提供し、意識の醸成を図って参りたいと思っております。



防災減災事業について

梅澤 哲夫 議員

議員 南白亀地区排水機

場ですが、農業用の施設だけでなく南白亀全地域の防災減災事業と位置づけられ、突然の大雨等の災害から地域を守るために県営事業としてスタートしたものです。

令和3年2月より工場のトラブルで作業が中止しております。災害に備えての工事ですが、現在基礎工事も完成していません。町としての取り組み内容について伺います。

下部工事再開している

町長 南白亀地区排水機場が長期に渡り工事中止となっておりましたが、工事の主体である県と相手方との交渉状況を把握し、早期再開に向けての要請活動を実施した結果、和解除下部工事が行われています。

完成の見通しは

議員 町長は庁舎の海拔について、ご存じですか。

また、過去において庁舎中心に東側・西側・北側の道路冠水により通行不能となった事をご存じですか。

前回の質問で工事完成は令和5年遅くとも6年との話でしたが、今後の見通しについて伺います。



工事の進む南白亀排水機場

工事主体は県

町長 庁舎立地の海拔ですが建設時かさ上げ等がしてありますので2mくらいはあると思います。

南白亀地区排水機場は剃金地区の下の方からも最終的に水を引くようになつており、南白亀地区の排水の相当部分が行われることとなります。

工事の主体は県であり何回話に行ったから早くなるとは考えません。令和8年完成予定でも仕方ないと思います。



道路工事の内容について

議員 令和4年度の道路工事状況について、年度計画数として18件予算付けされておりますが、その内、実行されたのは2件のみです。なぜ、全部出来なかつたのか内容について伺います。

修繕・排水整備できず

建設課長 事務の手続きの誤りに端を発して疑念を抱かれた結果、交通安全のため整備しなければならなかつた道路の修繕排水整備が出来ませんでした。今後、令和4年度できなかつた事業について令和5年度に行うなど順次遅れを取り戻すべく工事を執行していきます。

町行政の健全な運営を要望

議員 事務の手続きに誤りがあったとはいえ、入札が執行された工事を見送ることは非常に問題です。

また、令和4年度でできなかった事業について令和5年度に行うとのことですが、現在、諸物価高騰の中、同様な工事同価格で出来るとは思いません。今回は行政内部の問題を原点とすることから、多くの町民の要望を裏切り、議会議決を無視し、一年遅れの多額の追加工事費の発生した責任はどうするのか。今後の町の健全な運営と発展を要望します。



痛みの目立つ舗装道路

1. 公共施設管理計画について
2. 中学校の部活動の地域移行について
3. 白子町第5次総合計画後期基本計画について

大多和 秀一 議員

公共施設の中でも早急な対応が迫られる施設のあり方について、中学校の部活動の現状と地域移行について、令和5年度から9年度までの後期基本計画の内容について伺いました。

待ったなしの状況

どう取り組む

議員 数多く所有する公共施設の中で、国民体育館、白子町公民館、白子町サッカー場、歴史民俗資料室について現状と今後のあり方について伺います。

それぞれの状況

に合わせた対応

町長 国民体育館及び武道場については、築48年が経過しており施設全体の老朽化が激しく、利用者の安全を確保することが難しく、令和4年度



老朽化した公民館及び国民体育館

末で使用を中止します。公民館については、築52年が経過し、老朽化が著しい状態ですが、代替施設となる建物がありません。当面は必要最低限の補修を行いつつ、引き続き使用します。歴史民俗資料室も同様です。

サッカー場については、茂原・白子バイパスの整備にあたり、東側及び北側合わせて約3千㎡が道路拡張部分として削られる見込みです。具体的な工事日程や内容がまだ県から示されていませんので、当面は現状のままです。

将来的な構想で、小学校の統合が行われた場合、白濁小学校の体育館を町の体育館に、社会福祉協議会と歴史民俗資料室を小学校の校舎へ移転することを検討しています。

部活動

今後のあり方は？

議員 中学校の部活動は自主活動という形ではあるが、学校教育の一環として子供達の成長に大きな役割を果たしてきました。この部活動のあり方について、スポーツ庁及び文化庁では令和4年12月に新たな総合的なガイドラインを策定し、その方向性が示されました。

今後部活動の運営がどのように変わっていくのか伺います。

地域移行の

課題を把握して

教育長 白子中学校の部活動は現在8部あり、活動をしています。

部活動の加入率は約7割で、生徒数の減少に伴い、単独での大会参加が叶わない状況もあるというのが現状です。

部活動の地域移行の背景として、教職員の働き方改革、生徒の技術向上のための専門的な指導が教職員では困難であるという問題があります。

令和4年度地域移行の国の事業として、軟式野球部に対して実証事業を行いました。この中で指導者への報酬、保護者からの活動費の徴収、活動場所や道具の確保などが課題として確認されています。今後、教育委員会では、立ち上げのための協議会を設置し、地域移行の準備を進めていきます。

実行性の高い

計画の推進を

議員 令和5年度から5ヶ年の後期基本計画は、確かな実行性と進捗が求められるが、策定支援業務委託業者の役割について伺います。

また、財政運営の健全化の成果指標で経常収支比率90%以内実質公債費比率15%以内を目標値とした理由について伺います。

意思疎通を図り

ながらの作成

企画財政課長 委託業者には大前提となる基本構想を生かして、お互い情報連携をしながら進めてきました。

経営収支比率については、コロナ前の令和元年度を指標にしています。公債費比率については、これから予想される事業を鑑みての数値としたところからです。

国民体育館 利用中止に伴う対応は

市川 隆子 議員

議員 国民体育館は数年来、多くの方から老朽化に対する指摘がありましたが、そのままの状態を利用されてきました。

それが突然使用中止となり、特に昼間の利用者への影響が大きくなります。昼間の利用状況と、他自治体の体育館を使う場合、利用料の補助について伺います。

利用料

スポーツ推進審議会等で検討

生涯学習課長 年間申請件数32件、利用日数126日間、毎月定期的に利用している個人、団体数は3グループ程度となります。

利用料は、ほかの公共施設の体育館を使う場合は、1.5倍から2倍くらいの料金がかかります。そ

の差額等の補助については、スポーツ推進審議会等で検討します。

学校でのコロナ対応は

議員 長い期間、子供たちは感染症対策をしながらの学校生活を送ってきました。

政府は5月8日から新型コロナウイルスの感染法上の位置づけを5類に引き下げると決めました。

今、少しずつコロナウイルスの感染対策が縮小されてきていますが、各学校でのコロナ対応について伺います。

児童・生徒・学校の

状況を踏まえながら

教育長 教育委員会としては、国、県の対策に準じてマスク着用への対応

を図っていくとともに、児童・生徒や学校の状況も踏まえながら取り組んでいきたいと考えています。



通学路の点検状況は

議員 4月には、小・中学校の新入学の時期を迎えます。

子供たちが安全に登下校するには、通学路の整備は欠かせません。

町では通学路の点検をされたと思いますが、どのように対応したのか伺います。

危険な7か所を補修

教育長 令和3年8月に警察、道路管理者、教育委員会による危険箇所の合同点検を実施しました。

その中で、特に危険な7か所について、警戒標識、路面標識等の設置や横断歩道の補修の対策を行ってきました。

引き続き、日常的にも注意を図っていききたいと思っています。

子ども議会の開催を

議員 先日の新聞に鎌ヶ谷市で開催された子ども議会が掲載されていました。鎌ヶ谷市は、行政の仕組みを理解しながら、まちづくりに関心を持ってもらうことを目的に、毎年1月に開催しているそうです。

町でも過去に子ども議会が開催されましたが、そのとき一回で終わってしまいました。

そこで、今後定期的に子ども議会を開催する考

えがあるか伺います。

前向きに検討

教育長 町の行政に関心をもち、町について自ら調査することは、ふるさと教育にもつながり、大変意義深いものと認識しています。

現在は、町長に対してのプレゼンテーション発表会を毎年実施していますが、今後は子ども議会と小中学校プレゼンテーション発表会を隔年で実施できればと考えています。

町長部局との調整を図りながら、前向きに検討していきたいと考えています。



白子町役場3階の議場

補正予算等に対する

質疑応答

白子町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について

議案第2号

〔市川隆子 議員〕

議員 町の個人情報の保護に関する条例が全てのルールによる一元化となりましたが、町の条例と国の示した個人情報の違いについて伺います。

総務課長 今までの町の条例については、細部にわたる規定があったわけですが、今回の法律の施行条例については、手数料関係だけの記載になります。

白子町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について

議案第3号

〔市川隆子 議員〕

議員 町には個人情報保護条例で審査会がありますが、今回は審査会設置となっております。

審議会と審査会の違いについて伺います。
また、今までの審議会は、どのような扱いになるのか伺います。

総務課長 審議会、審査会の内容は大差ないと理解しています。
現行の審議会は、弁護士、公認会計士、元県の職員3名に依頼していますが、その方々に再委託する予定です。



白子町まちづくり基本条例の制定について

議案第5号

〔大多和正之 議員〕

議員 町民投票の実施ができると書いてありますが、まず町民投票と住民投票の違い、請求というのはどのくらいの方々から請求があったときなのか伺います。

企画財政課長 町民投票と住民投票どちらも同じように使われているケースがありまして、我々としては町民という言葉を使わせていただきまし
て。
住民投票の仕組みについては、これはまた別途条例で定めるといようなことが必要になってきます。

白子町第5次総合計画後期基本計画の策定について

議案第6号

〔大多和秀一 議員〕

議員 4点について伺います。

1. 令和9年の目標人口を9千400人としたことについて
2. 茂原・白子バイパスの全線開通の目的について
3. コンパクトシティ構想について
4. 「農振がはびこる」という発言の真意は？

企画財政課長

1. 国立社会保障人口問題研究所の計算式に計り算出したものです。様々な施策の展開で維持したいと考えています。
2. 4工区に分けて進められていますが、全線開通には相当の時間を要すると思います。第3工区完成を10〜15年と考えています。

町長

3. 町の中心市街地形成を概念とし、白子中学校の周辺に、小学校・保育所、交流施設などの集約をまず図りたいと思っています。
4. 適切な言葉ではありませんでした。



工事の進む県道茂原・白子バイパス

白子町空家等の適正管理に関する条例の制定について

議案第7号

〔大多和正夫 議員〕

議員 町の現時点での空き家件数はどのくらいあるのか。

相続者により管理されなければ、大きな問題はないが、相続放棄等によ

る空き家は荒廃していく状況があります。荒廃等が予想される特定空き家について近隣からのクレーム等を把握しているのか伺います。

建設課長 平成28年度調査として、空き家候補633件、特定空き家候補12件と記憶していません。相続放棄等及びクレーム等については、現在確認できていません。

〔板倉正道 議員〕

議員 空き家対策に対しては近隣のいすみ市では、古民家の活用や住民参加など色々な方法で活発に行われているようですが、白子町の現状は600件以上の空き家があるのに、空き家バンク登録件数が2件しかない状況です。

企画財政課も出来たこととすし白子の良さをアピールし町の振興のためにも総合的な対応を求めます。

企画財政課長 ノウハウ

の不足感は否めません。今後対応策の充実を図っていきます。



〔梅澤哲夫 議員〕

議員 空き家について、最近、営利目的のために空き家を購入リフォーム後、販売また貸し付ける営利業者が取り上げられています。

私の住む近所でも2件ほど10年先居住者のいなかった家が改築されています。

町行政として情報把握して空き家対策に活用できればと思いますが現況を伺います。

建設課長 リフォームを行っているとのことですが、町の方にリフォーム補助金の申請、建築確認が上がるければ掌握できますが、リフォームしただけでは確認出来ません。

白子町企業立地奨励条例の制定について

議案第8号

〔大多和正之 議員〕

議員 雇用促進奨励金第5条で、新規正規雇用者の数が5人以上とありますが、正規雇用者は、社会保険に加入している従業員のことなのか伺います。

商工観光課長 正規雇用者といわれるものは、社会保険、雇用保険に加入している従業員になります。

促進奨励金の対象となるものは、なおかつ町内に住所を有する従業員という形になりまして、創業後1年後の数で10万円掛ける雇用者数ということで奨励金を交付します。

〔大多和正之 議員〕

議員 企業立地奨励条例は、非常にいいことだと思いますが、現在対象となる企業があるのか伺います。

町の企業が条例の対象になるのは、増設した場合の投下固定資産が2千万円以上であれば、対象になるのか伺います。

商工観光課長 予定企業は把握していません。増設については事業規模を拡大する目的での増築であるので、償却資産の設備投資だけでは該当しません。増築をした中で企業活動を規模拡大することと該当になります。



白子町ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について

議案第14号

〔市川隆子 議員〕

議員 今回の条例改正は、ガス料金の値上げについて

です。天然ガスは、地元で採掘されるためにエネルギー価格高騰の影響を受けにくいと言われていますが、値上げに至った経過について伺います。また、町のガス料金は近隣自治体と同じ供給会社から購入していても、料金が高くなっています。なぜ、このように差があるのか伺います。

ガス事業所長 令和3年度から、料金の見直しを予定していましたが、コロナの感染拡大で町の産業にも大きく影響を与え、先行き不透明なことから現行料金を維持したところでした。

しかしながら、近年の連続赤字により、安定・安全供給の住民サービスを現行料金で維持することが困難となり、適正料金を改正させていただきました。

近隣自治体との料金の差についてですが、供給戸数やガス販売量による影響が大きく作用しているものと捉えています。

令和4年度白子町一般会計第5回歳入歳出補正予算について
議案第15号

〔大和多秀一 議員〕

議員 庁舎の修繕工事費についてですが、工事予定額が減額された理由と今後の進め方について、また財源の内訳を伺います。

企画財政課長 12月定例会において多くの意見を頂いた中で、内容について精査した結果縮減をかけられました。今後の進め方については、一般競争入札の手続き中で3月中旬に業者が決定する予定となっております。
事業費の約7割を起債とし、7千240万円を借りる予定です。

議員 公共施設設備基金の積立金は毎年5千万円を積み立てる計画で進めてきたわけですが、倍近い約1億円の積み増しをした理由を伺います。

企画財政課長 学校・保育所などの統合が検討されていることや他の公共施設の整備が予測されることを踏まえて、積み増しをしていきたいと考えています。基金の上限額の設定は定めておりませんので、今後に備えるものです。

〔大和多正之 議員〕

議員 DMO支援事業があまり進まず、予算を観光計画支援事業に変更することに当たり予算を補正することが必要だと思いが、今回の補正予算で変更していない理由を伺います。

商工観光課長 DMO支援事業が頓挫したわけではなく、振興計画の基礎固めを来年しっかりとやっていくということで進めていく予定です。

令和4年度白子町国民健康保険事業特別会計第3回歳入歳出補正予算について
議案第16号

〔市川隆子 議員〕

議員 傷病手当は、あまり申請がないと言われてきました。何人申請があったのか伺います。
また、期間が更新されてきたわけですが、いつまで続けられるのか伺います。

住民課長 7件の申請があり、25万5千円支出しています。
期間は、5月7日を予定しています。



令和4年度白子町介護保険事業特別会計第3回歳入歳出補正予算について
議案第18号

〔市川隆子 議員〕

議員 日常生活圏域二丁目調査及び在宅介護実態調査委託料は110万6千円の減額となっておりますが、どのような状況の方に何件の調査をしたのか伺います。

健康福祉課長 生活圏域二丁目調査は、65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方千人にアンケート調査を行い、現在約65%の方々から返ってきています。

また、要介護・要支援認定を受けている方400人のアンケート調査は少し返ってきている状態です。

居宅介護については、施設入所者が当初の見込みより20人少なく、その方たちが居宅サービスを受けていると考えています。

令和5年度白子町一般会計歳入歳出予算について
議案第20号

〔大和多正之 議員〕

議員 石井町長自身のマニフェストの中で、「役場の行政組織の機構改革を進める」とありましたが、役場組織の見直しなど予算編成は密に関係があることから、役場全体の組織について総括質問いたします。

先日の議会運営委員会でも話題になりましたが、令和5年度の新規採用職員を募集しても役場全体の職員数は減ることになり、どの部署も人手不足と聞きました。この課題を解決されるための予算がどのようになっているか伺います。

監査委員部局は町長直轄の組織が望ましいと以前からお話されています。この考えが令和5年度の新年度予算にどのようにつながっているか伺います。

総務課長 初めの組織改革についてですが、今年度は、機構改革の予定はありません。

人手不足、新入職員の新入の関係ですが、5年度は募集をもう少し総務課としてもPR等強力に行って、何とか職員の数をそろえたいと考えています。

町長 監査委員部局は、町長の直轄の部局にすれば一番いいと思います。できれば6年度に実施したいと思います。

【大多和秀一議員】

議員 多くの団体、関係機関に交付されている補助金についてですが、この運用の見直しがされ、交付団体へ通知されたようですが、昨年と比べてどのように推移したのか伺います。また、このことをどう周知したのか、影響について伺います。

企画財政課長 監査委員の指摘を受けて、ガイドラインを作成しそれに基

づいて、各課に補助金調書を提出してもらい、それらを参考に対応したところではあります。

各団体への周知や、やり取りについては把握していませんが、必要であれば調査していきま



【議案第8号】 白子町企業立地奨励条例の制定について (可決)

【議案第6号】 白子町第5次総合計画後期基本計画の策定について (可決)

【議案第5号】 白子町まちづくり基本条例の制定について (可決)

【同意第3号】 白子町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて (同意)

【同意第1号・2号】 白子町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて (同意)

【議案第14号】 白子町ガス供給条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【議案第13号】 白子町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【議案第12号】 白子町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【議案第11号】 白子町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

【議案第10号】 白子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (可決)

令和5年度予算 各常任委員会に付託

令和5年度一般会計歳入歳出予算及び5事業特別会計歳入歳出予算の審査をするため常任委員会を開催しました。

・3月8日に産業建設常任委員会を開催し、審査を実施しました。
・3月8日に厚生文教常任委員会を開催し、審査を実施しました。

・3月10日に総務常任委員会を開催し、審査を実施しました。

各常任委員会から 報告書の提出

3月15日定例会本会議において、各常任委員会委員長より結果報告がありました。

【議案第20号】 令和5年度白子町一般会計歳入歳出予算について (可決)

【議案第21号】
令和5年度白子町国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について（可決）

【議案第22号】
令和5年度白子町後期高齢者事業特別会計歳入歳出予算について（可決）

【議案第23号】
令和5年度白子町介護保険事業特別会計歳入歳出予算について（可決）

【議案第24号】
令和5年度白子町コミュニティ・プラント事業特別会計歳入歳出予算について（可決）

【議案第25号】
令和5年度白子町ガス事業特別会計歳入歳出予算について（可決）

なお、詳細は広報しらこ4月号をご覧ください。



町議会を傍聴しましょう。

インターネットでも視聴可能です。



次の定例会は6月8日～14日の予定です。

「マスク着用は個人の判断が基本」となりましたが、傍聴の際は感染症拡大防止の観点から、マスクの着用をお願いしています。

表紙の紹介

南白亀川の桜並木と白子中学校入学式

桜の代表ソメイヨシノが満開に。南白亀川の堤防に並木道として整備されてから30年ほどが経過しますが、見事に咲き誇っています。

この桜に祝われるように、白子中学校では4月7日に入学式が催されました。新入生の皆さんは夢と希望に満ち溢れた笑顔で入学されました。

少しでも町民の皆様が町議会へ興味を持っていただけるよう、広報委員会では協議しながら「議会だより」を編集しています。

地域の話や季節の風景などの情報提供や「議会だより」紙面の意見など遠慮なくお聞かせください。

連絡は議会事務局（☎33-2169）へ。



酒井 良信 議員 大多和 秀一 議員

自治功労者表彰

第1回定例会において、2名の議員に対し表彰状の伝達が行われました。

この表彰は、全国町村議会議長会より、永年にわたり地域振興と地方自治の進展に尽力された功績により表彰されるものです。

本町から大多和秀一議員が議員27年以上の功績として、酒井良信議員が議員15年以上の功績として表彰されました。

これまでの功績を称え、今後の活躍を祈念し、心からお祝い申し上げます。

編集後記

一雨ごとに暖かな空気に触れながら、都内の結婚式場の美しい日本庭園の中、何組もの新郎・新婦、二人を取り囲む家族友人、京都から移転した羅漢の石像にも見守られコロナ禍のせいもありましたが、久々の祝典に参加することができました。

三月中にはWBCにおいては、大谷選手を中心にスター軍団にて世界一位を取るといふ、有言実行の快挙がなされ日本中が沸き返りました。

私の日々は桜の開花をスタートに春の作業である水稲の種蒔きが始まり、忙しい季節となりました。

個人的な今日の状況報告となりましたが、心の中で願うこと、声出しても叫びたい、ウクライナに早く春がきますよう。

間違っても世界を不幸にするのではないよう祈るのみです。

「人を不幸にするのは

片寄った感情にある」と思います。

梅澤 哲夫